

## (資料) 本日決定された措置について

### 1. 金融市場調節方針の変更

- ・ 日本銀行当座預金残高を 10～15 兆円程度に増額
- ・ 金融市場が不安定化するおそれがある場合は弾力的に対応

+

### 2. 長期国債買い入れの増額

- ・ 月6千億円（年7.2兆円）ベースから月8千億円（年9.6兆円）ベースに増額

+

### 3. 金融市場調節手段の拡充

#### (1) CP、ABSの一層の活用

- ① CP 現先オペの積極的な活用
- ② ABCPのCP 現先オペ対象および適格担保への追加
- ③ ABSの担保適格範囲の拡大

#### (2) 金融市場調節の運営面の改善

- ① 手形オペ（全店買い入れ）のオファー頻度引上げ
- ② 輪番オファーの廃止（毎回オファー化）によるオペ参加先の拡大

金融市場の安定的な機能を確保  
金融面から景気回復を支援